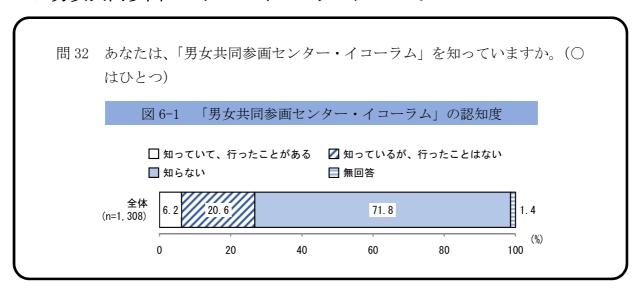
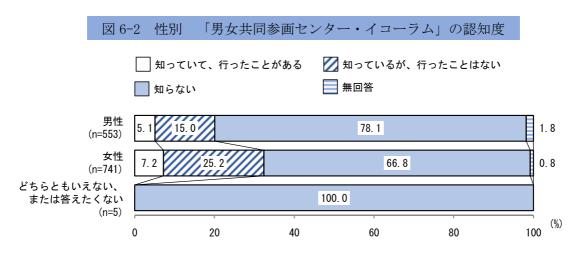
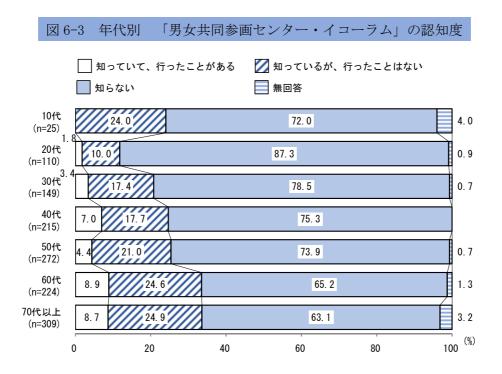
6. 男女共同参画センター・イコーラムについて



「男女共同参画センター・イコーラム」の認知度をたずねた。「知らない」が 71.8% と最も高く、次いで「知っているが、行ったことはない」が 20.6%、「知っていて、行ったことがある」が 6.2% となっている。(図 6-1)



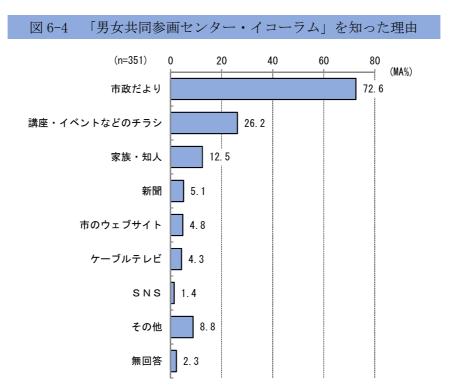
性別にみると、「知っていて、行ったことがある」と「知っているが、行ったことはない」を合わせた『知っている』は女性で 32.4%と高く、男性の 20.1%を 12.3 ポイント上回っている。(図 6-2)



年代別にみると、「知っていて、行ったことがある」と「知っているが、行ったことはない」を合わせた『知っている』は10代を除くと年代が上がるにつれて高くなっている。(図 6-3)

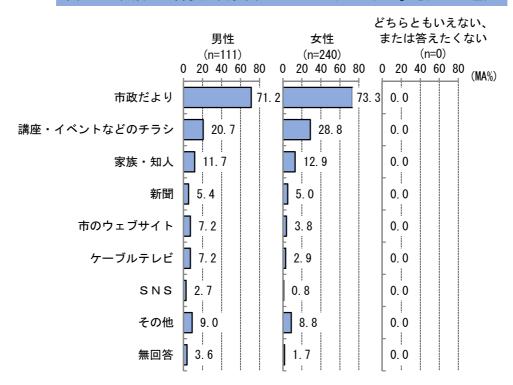
※問 32 で「1. 知っていて、行ったことがある」「2. 知っているが、 行ったことはない」と回答された方におたずねします。

問 32-1 何(誰)を通じて「男女共同参画センター・イコーラム」を知りましたか。(\bigcirc はいくつでも)



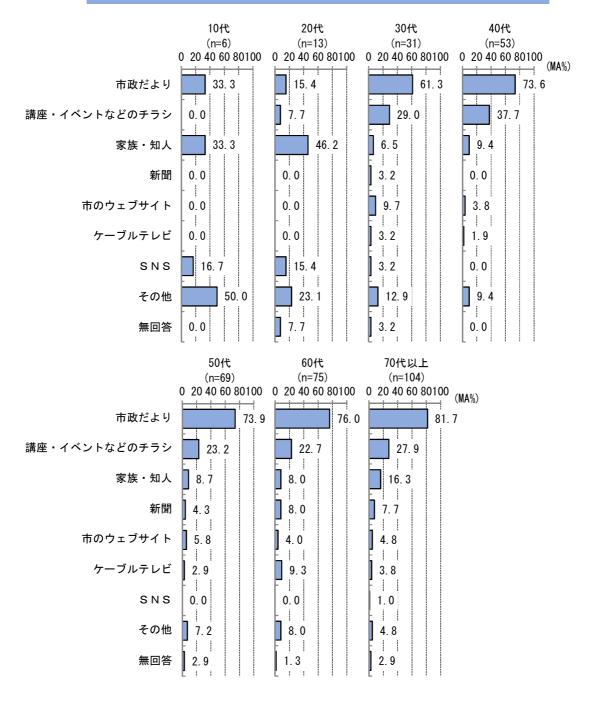
問32で「知っていて、行ったことがある」「知っているが、行ったことはない」と回答した方を対象に、「男女共同参画センター・イコーラム」を知った理由をたずねた。「市政だより」が72.6%と最も高く、7割強となっている。次いで「講座・イベントなどのチラシ」が26.2%、「家族・知人」が12.5%となっている。(図6-4)

図 6-5 性別 「男女共同参画センター・イコーラム」を知った理由

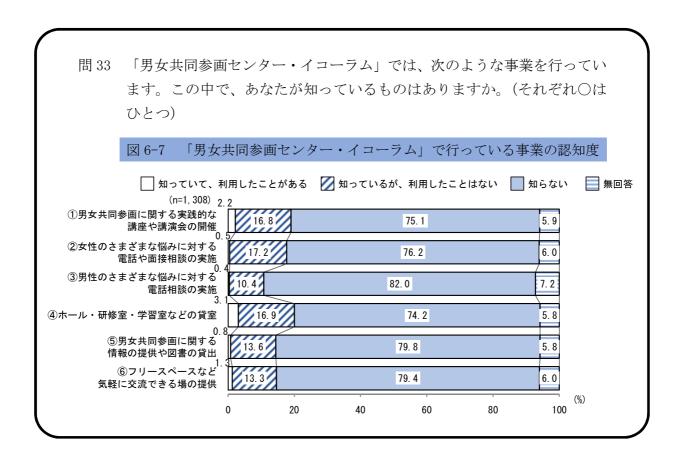


性別にみると、男女ともに「市政だより」が最も高く、7割を超えている。「講座・イベントなどのチラシ」は女性が28.8%と、男性の20.7%を8.1ポイント上回っている。(図 6-5)

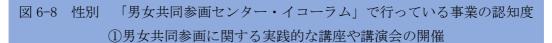
図 6-6 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」を知った理由

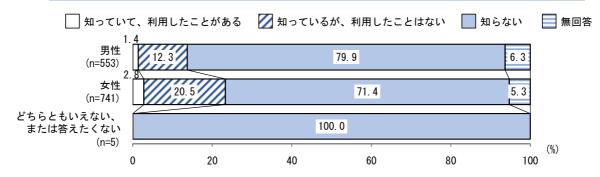


年代別にみると、 $10\sim20$ 代は「家族・知人」が他の年代に比べ高くなっている。 $30\sim70$ 代以上は「市政だより」が最も高く、6 割を超えている。(図 6-6)



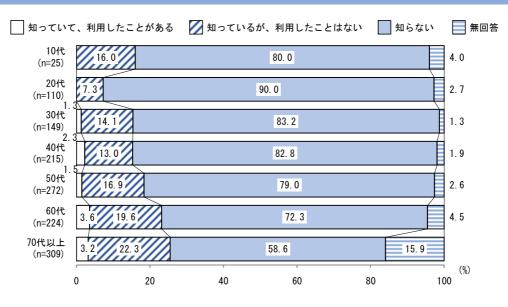
「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度をたずねた。①~⑥全て「知らない」が最も高く、7割を超えている。「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は、「④ホール・研修室・学習室などの貸室」が20.0%と最も高く、次いで「①男女共同参画に関する実践的な講座や講演会の開催」が19.0%、「②女性のさまざまな悩みに対する電話や面接相談の実施」が17.7%となっている。(図 6-7)



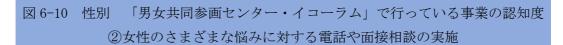


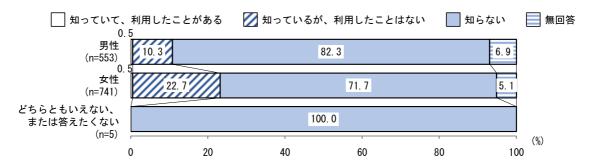
「①男女共同参画に関する実践的な講座や講演会の開催」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は 79.9%と女性の 71.4%を 8.5 ポイント上回っている。「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は女性で 23.3%と、男性の 13.7%を 9.6 ポイント上回っている。(図 6-8)

図 6-9 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ①男女共同参画に関する実践的な講座や講演会の開催



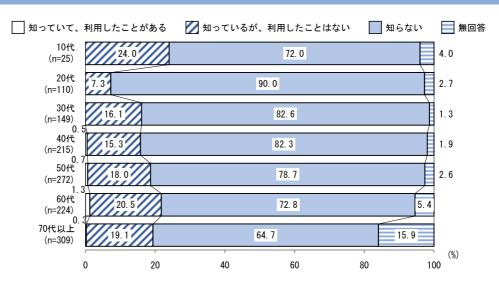
年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は 40 代以降で年代が上がるにつれ高くなっている。(図 6-9)



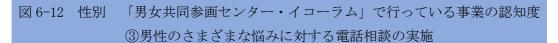


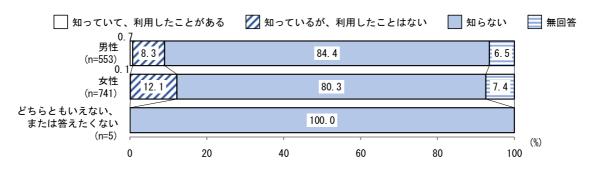
「②女性のさまざまな悩みに対する電話や面接相談の実施」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は82.3%、女性は71.7%となっている。(図 6-10)

図 6-11 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ②女性のさまざまな悩みに対する電話や面接相談の実施



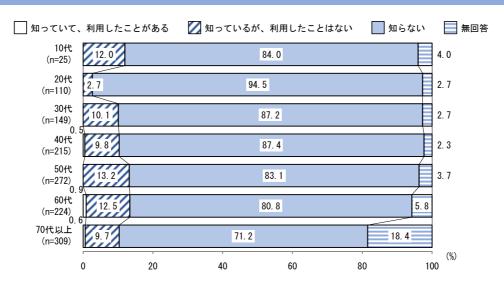
年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は 10 代で 24.0% と最も高く、次いで 60 代で 21.8%、70 代以上で 19.4% となっている。(図 6-11)



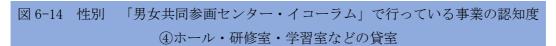


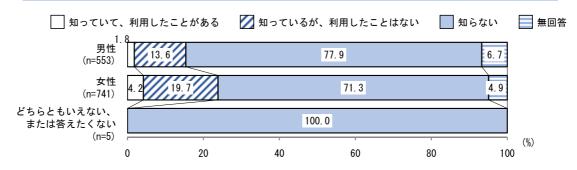
「③男性のさまざまな悩みに対する電話相談の実施」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は84.4%、女性は80.3%となっている。(図 6-12)

図 6-13 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ③男性のさまざまな悩みに対する電話相談の実施



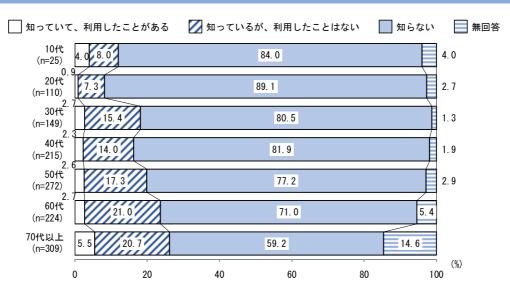
年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は60代で13.4%と最も高く、次いで50代で13.2%、10代で12.0%となっている。(図6-13)



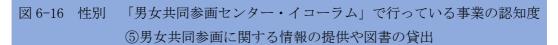


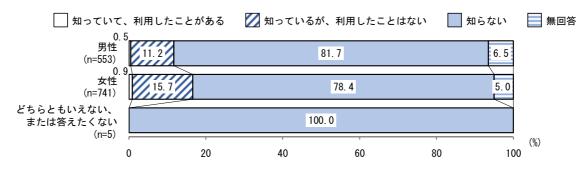
「④ホール・研修室・学習室などの貸室」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は 77.9%と女性の 71.3%を 6.6 ポイント上回っている。「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は女性で 23.9%と、男性の 15.4%を 8.5 ポイント上回っている。(図 6-14)

図 6-15 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ④ホール・研修室・学習室などの貸室



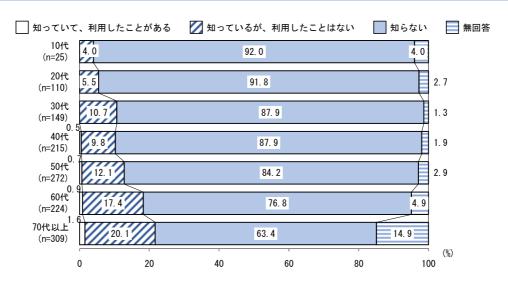
年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は70代以上で26.2%と最も高く、次いで60代で23.7%、50代で19.9%となっている。(図6-15)



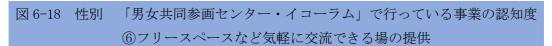


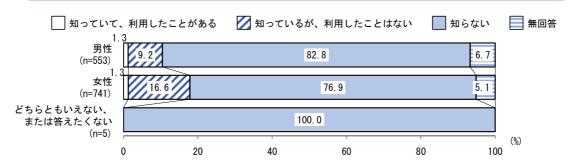
「⑤男女共同参画に関する情報の提供や図書の貸出」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は81.7%と女性の78.4%を3.3ポイント上回っている。「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は女性で16.6%と、男性の11.7%を4.9ポイント上回っている。(図6-16)

図 6-17 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ⑤男女共同参画に関する情報の提供や図書の貸出



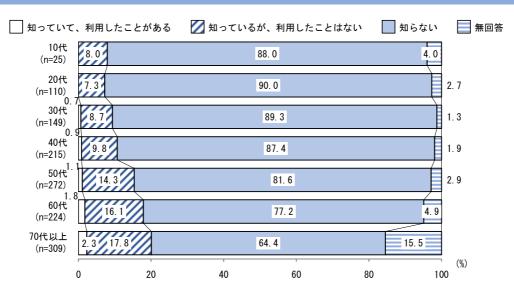
年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は40代以降で年代が上がるにつれ高くなっている。(図 6-17)





「⑥フリースペースなど気軽に交流できる場の提供」について性別にみると、男女ともに「知らない」が最も高く、男性は82.8%と女性の76.9%を5.9ポイント上回っている。「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は女性で17.9%と、男性の10.5%を7.4ポイント上回っている。(図6-18)

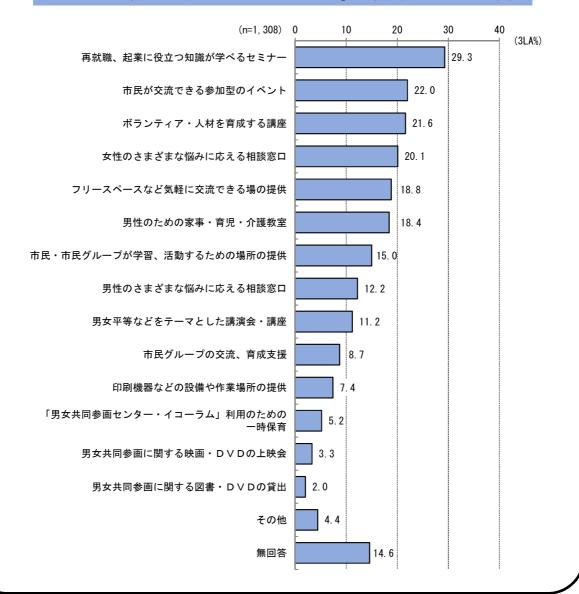
図 6-19 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」で行っている事業の認知度 ⑥フリースペースなど気軽に交流できる場の提供



年代別にみると、「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた『知っている』は20代以降で年代が上がるにつれ高くなっている。(図 6-19)

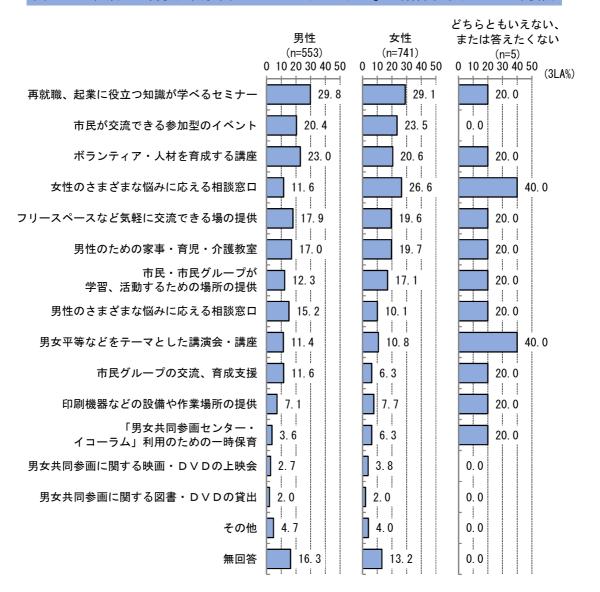
問34 誰もがいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現に向けて「男女共同参画センター・イコーラム」にどのようなサービスや役割を期待しますか。 (○は3つまで)





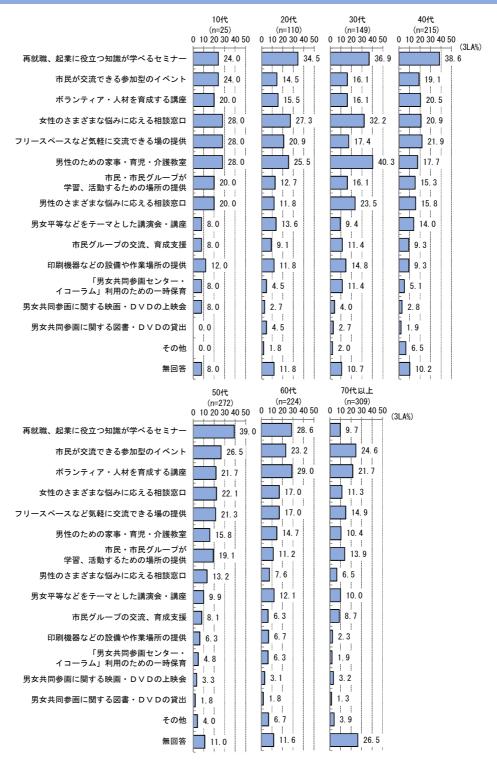
「男女共同参画センター・イコーラム」に期待するサービスや役割をたずねた。「再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー」が29.3%と最も高く、次いで「市民が交流できる参加型のイベント」が22.0%、「ボランティア・人材を育成する講座」が21.6%となっている。(図 6-20)

図 6-21 性別 「男女共同参画センター・イコーラム」に期待するサービスや役割

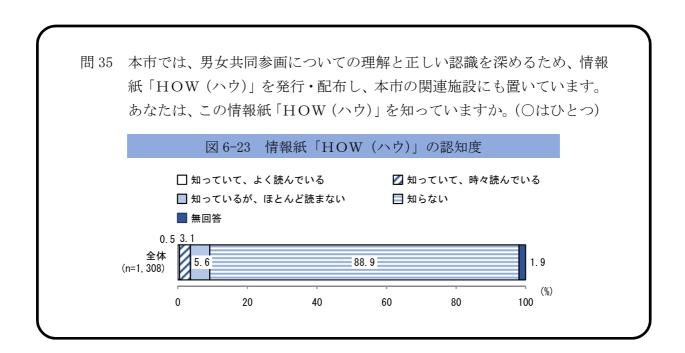


性別にみると、男女ともに「再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー」が最も高く、3割弱となっている。次いで男性は「ボランティア・人材を育成する講座」が23.0%となっており、次いで女性は「女性のさまざまな悩みに応える相談窓口」が26.6%と、男性の11.6%を15.0 ポイント上回っている。また、「市民グループの交流、育成支援」は男性で11.6%と、女性の6.3%を5.3 ポイント上回っている。(図6-21)

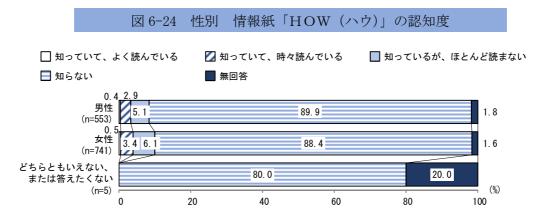
図 6-22 年代別 「男女共同参画センター・イコーラム」に期待するサービスや役割



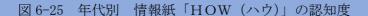
年代別にみると、10代は「女性のさまざまな悩みに応える相談窓口」「フリースペースなど気軽に交流できる場の提供」「男性のための家事・育児・介護教室」が各28.0%と最も高く、20代は「再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー」が34.5%と最も高い。30代は「男性のための家事・育児・介護教室」が40.3%と最も高く、40~50代は「再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー」が最も高く、4割弱となっている。60代は「再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー」「ボランティア・人材を育成する講座」がほぼ同率で最も高く、70代以上は「市民が交流できる参加型のイベント」が24.6%と最も高くなっている。(図6-22)

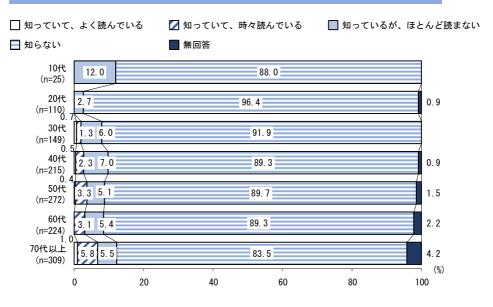


情報紙「HOW(ハウ)」の認知度をたずねた。「知らない」が 88.9%と最も高く、次いで「知っているが、ほとんど読まない」が 5.6%、「知っていて、時々読んでいる」が 3.1%となっている。(図 6-23)



性別にみると、「知らない」は男女ともに最も高く、9割弱となっている。「知っていて、よく読んでいる」と「知っていて、時々読んでいる」を合わせた『読んでいる』は男性が3.3%、女性が3.9%となっている。(図6-24)





年代別にみると、「知っていて、よく読んでいる」と「知っていて、時々読んでいる」を合わせた『読んでいる』は年代が上がるにつれて高くなる傾向にある。「知っているが、ほとんど読まない」は 10 代で 12.0%と最も高く、次いで 40 代で 7.0%、30 代で 6.0%となっている。(図 6-25)